

(別紙6)

平成28年2月15日公表

### 審議会等会議録

会議名	富良野市地域福祉計画策定市民委員会 (平成27年度 第5回)
開催日時	平成28年1月27日(水) 午後1時32分から午後3時06分
開催場所	富良野市総合保健センター2階 研修室
出席者等	<委員> 濱本 渉、小野寺 明、久田 到、三浦圭一、山田 明、 佐藤里津江、有沢 浩、飯沼 巖、南部栄一、笠倉要一 (計10名) ※欠席委員 石澤秀明、桐澤幸子、小川綾子 <事務局> 鎌田保健福祉部長、日向福祉支援課主幹、 西尾福祉総務係長、多田福祉総務係主査
公開・非公開 の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <一部公開又は非公開の理由>
傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可
傍聴の人数	0 人
議事録の 作成方法	<input type="checkbox"/> 全文筆記 <input checked="" type="checkbox"/> 要点筆記 <input type="checkbox"/> 録音テープ
会議の内容	○協議事項 ・第2期富良野地域福祉計画(素案)について
会議資料	・議案 ・第2期富良野市地域福祉計画(素案)
その他特記事項	
問合せ先	保健福祉部福祉支援課福祉総務係 電話番号 0167-39-2211

市のホームページへの掲載(掲載日 2 月 15 日)

行政情報コーナー供覧 (供覧日 \_\_\_\_月 \_\_\_\_日)

## [ 第5回富良野市地域福祉計画策定市民委員会 議事録 ]

### ○日向福祉支援課主幹の進行で開会

### ○鎌田保健福祉部長あいさつ

日頃より保健行政に対しまして、ご協力頂いていることに厚くお礼申し上げます。

国におきましては、安部首相のアベノミクスということで、新たな3本の矢ということの中で、GDPの600兆円という部分は経済対策ということですが、あと2つについては希望出生率を1.8に引き上げる。或いは、介護離職0を目指すということで、非常に福祉分野に対して力が入ってきているかなと感じているところです。

ただ、今年の予算を見てもみますと、31兆9千億円ということで、昨年対比で概ね5千億円の増額。今までは社会保障については、年々黙ってれば1兆円。毎年1兆円増えますよというところを5千億円で抑制しているということは、それぞれの地域なり、在宅医療なり地域での福祉の支援というものが非常に滲みでているのかなと感じているところでもあります。そのような中で、今回地域福祉計画については、地域の支え合い、助け合いということで、基本的な指針を示すということでは非常に大切なものと思っています。地域福祉計画については、理念的なものになっていますが、基本的な方向を示しているということで整理させて頂いた中で今回提案させていただいていますので、よろしくお願いたします。

### ○議事進行 濱本会長が議長となり議事進行

### ○議事

#### 協議事項 富良野市地域福祉計画策定について

#### ①福祉計画（素案）について（西尾係長）

修正した箇所等について説明

#### 質疑1

前回の委員会の時に、素案の修正版を承認してほしいと議事録でなっていたが、このまま承認していたらと考えるとぞっとする。

事務局でいろいろ調べたとかいう発言があるが、前回の修正版は大して調べないで書いたのか。というのは、前に少年の犯罪の話をしたと思うが、修正版では全くカットされている。全く文章をカットする形で出されると、今の説明でも法律が変わったことが気づかなかったなど説明が結構あったが、今回は間違いないのか。

#### 回答1

前回の修正も行わせて頂いているが、今回、文言の整理をする中で、流れの中で書いた年度とか、名称の部分とか、修正した文言の整理の中で変わってきた部分がある。委員から指摘あった青少年犯罪の部分については、委員の指摘があった部分を法務省等にも確認させてもらい、青少年犯罪の記述を修正して記載するかどうかを含め事務局で検討させていただき、その項目にふさわしくないとのことで全文を削除させていただいた。また、この計画が平成28年度からスタートする計画ということで、28年度以降の法律の改正、施行されるものについても差し込むということで整理させていただいた。

## 質疑2

前回の素案から1ヶ月の間で計画案が変わるのは問題ではないか。

## 回答2

前回提案させて頂いた素案の中で、具体的な部分の盛り込みの関係、それをどこまで盛り込んだらよいのかという議論を頂いた。基本的には、福祉計画については、基本的な方針を持つということも確認いただいた中で、文章的に整理が未熟なところや、読んで意味が分かりづらいというところもあったので、入れ替えさせていただき計画の中身が分かり易い形にさせていただき、第5回の委員会で審議いただくこととしていた。文言整理だけではなく、少し修正の部分が大きくなったということで、ご理解いただきたい。

## 質疑3

40ページの福祉を担う人材の発掘、育成の部分について、「地域福祉の担い手は、地域で暮らす市民一人ひとりです。」という修正部分は大変うれしく、重要。

ただ、それ以外にも「意欲ある市民が福祉活動に参加できるような養成講座の開催と・・・」という文言等の追加、修正はできないか。

## 回答3

委員会の中で議論いただき、決定して頂ければ持ち帰り整理したい。

## 議長提案

今の質疑3について、文言を追加・修正することでよいか。

## 委員会了承

事務局において、文言の追加・修正を行うこととなる。

#### 質疑4

この計画の進行管理について、1年に1回見直すとか、2年に1回見直すとかいったものは明記しないのか。裏をかえせば、計画期間の5年間見直さなくてもいいというふうになるのではないか。

#### 回答4

計画の進行管理は、基本的には1年1年を想定しており、明記はしていない。ここでいう進行管理の委員会というのは毎年という考え方である。

#### 質疑5

そうであれば、書いてもよいのではないか。

#### 回答5

委員会の中で議論頂ければ事務局はその方向に従って修正は可能と考える。あとは、作り方の問題の中で、どう記載するかということで、委員会の中で議論頂きたい。

#### 議長提案

今の質疑4及び5について、1年毎に計画の検証を行うという文言を追加・修正することでよいか。

#### 委員会了承

事務局において、文言の追加・修正を行うこととなる。

#### 質疑6

この計画の検証について、必要に応じ見直しを行うとなると、見直しを行うのは誰が行うのか。

#### 回答6

富良野市地域福祉市民委員会（仮称）を設置し、その委員会が行う。

協議事項における質疑・意見等の集約終了。

## 議長提案

今回の地域計画の素案について、各委員からいろいろ意見等をいただき議論したが、良ければこの地域福祉計画の素案について承認いただけるか。

委員全員了承。

## その他

### ・パブリックコメントの実施について

平成28年2月15日から3月7日までの21日間で、パブリックコメントを実施予定。事務局において意見集約し、次回委員会に諮る。

### ・次回委員会開催について

3月下旬までに最終の委員会を開催させていただき、計画書のまとめを実施。

### ・市長への答申について

第6回市民委員会の後、3月末日までに富良野市長に答申を行う。

委員全員了承

閉会